

2022年度(2023年3月期) 決算説明資料

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



2023年4月 株式会社富士通ゼネラル

目次

1. 2022年度の業績	
連結損益	3
セグメント・地域別の分析等	4
セグメント別売上高	5
空調機地域別売上高	6
セグメント情報、研究開発費、設備投資、減価償却費	7
営業利益増減要因[2022年度](前年度比)	8
連結貸借対照表	9
主な業績・財務データ	10
2. 2023年度連結業績見通し	
連結損益	11
セグメント・地域別の分析等	12
セグメント別売上高	13
空調機地域別売上高	14
セグメント情報、研究開発費、設備投資、減価償却費	15
営業利益増減要因[2023年度](前年度比)	16
営業利益増減要因[2023年度上期](前年同期比)	17
〈参考資料〉	18

1. 2022年度の業績

連結損益



連結損益計算書

(注1)増減率添字は現地通貨ベース (単位:億円)

	2021年度(実績)			2022年度(実績)			前年度比		3月公表比 通期
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	増減率	
売上高	1,344	1,497	2,841	1,830	1,880	3,710	869	19% 31%	10
営業利益 (営業利益率)	51 (3.8%)	33 (2.2%)	84 (3.0%)	25 (1.4%)	126 (6.7%)	151 (4.1%)	67 (1.1%)	79%	1 (-%)
経常利益 (経常利益率)	54 (4.0%)	60 (4.0%)	114 (4.0%)	78 (4.3%)	96 (5.1%)	174 (4.7%)	60 (0.7%)	53%	▲6 (▲0.2%)
特別損益	-	▲8	▲8	▲12	▲18	▲30	▲22	-%	-
当期純利益※ (当期純利益率※)	32 (2.4%)	5 (0.4%)	37 (1.3%)	50 (2.7%)	37 (2.0%)	87 (2.3%)	50 (1.0%)	134%	▲8 (▲0.3%)

※親会社株主に帰属する当期純利益

1株当たり配当額(円)	16円	16円	90.0% 32円	17円	17円	40.9% 34円	2円	-円
-------------	-----	-----	-----------	-----	-----	-----------	----	----

(注2)1株当たり配当額添字は配当性向

素材価格(平均価格)

銅(USD/t)	8,299	9,639	9,001	9,671	9,047	9,361	360	6
アルミ(USD/t)	2,481	3,034	2,805	2,890	2,435	2,672	▲133	4
為替レート(平均レート)								
円/1USD	110	115	113	135	137	136	23	-
円/1EUR	131	130	131	139	143	141	10	-
パーツ/1USD	31.8	33.0	32.5	35.2	34.9	35.1	2.6	▲0.1
元/1USD	6.48	6.38	6.43	6.74	6.99	6.86	0.43	-

()内%は前年同期比

空調機	<p><海外売上高> 増 収 → (2,938億円、+946億円、+48%、現地通貨ベースの前年度比+31%) 調達・生産・出荷オペレーションの正常化が着実に進展し、高水準となっていた受注残の出荷が順調に進むとともに、円安に伴う円換算増もあり、売上増</p> <p>【米州】増 収 →: 北米で高水準となっていた受注残の商品出荷を進め、売上増 【欧州】増 収 →: 環境意識の高まりなどでルームエアコン・VRFの売上増、ATWも販売好調で、売上増 【中東】増 収 →: 市況が回復傾向、高水準となっていた受注残の商品出荷を進め、売上増 【オセアニア】増 収 →: ルームエアコンの売上増、サービスメンテナンス業務も堅調に推移し、売上増 【アジア】増 収 →: インドでルームエアコンの販売大幅増、ソリューション案件も堅調に推移し、売上増 【中華圏】増 収 →: 中国で上海市都市封鎖の影響があったものの、台湾向けの販売増により、売上増</p> <p><国内売上高> 減 収 ↘ (446億円、▲86億円、▲16%) 2Q以降の販売は回復しているものの、1Qの上海市都市封鎖に伴う出荷大幅減により、売上減</p>
	<p><営業利益> 増 益 → (120億円、+68億円、+132%) 素材・部品価格・海上運賃の高騰、先行投資増、円安によるコスト増などの影響を大きく受けたものの、売価改善や海外向けの販売物量拡大がそれらのマイナス要因を上回り、増益</p>
情報通信・ 電子デバイス	<p><売上高> 増 収 → (300億円、+7億円、+3%) 【情報通信】 減 収 ↘: 防災システムの納入案件減少が継続、民需システムも依然低迷し、売上減 【電子デバイス】 増 収 →: 電子部品・ユニット製造、車載カメラの販売増により、売上増</p>
	<p><営業利益> 減 益 ↘ (18億円、▲3億円、▲17%) 情報通信システムの減収影響が大きく、減益</p>

1. 2022年度の業績

セグメント別売上高



(単位: 億円)

	2021年度(実績)			2022年度(実績)			前年度比		3月公表比 通期
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	増減率	
空調機部門	1,215	1,309	89% 2,524	1,685	1,699	91% 3,384	860	21% 34%	5
(国内)	(306)	(226)	(532)	(221)	(225)	(446)	(▲86)	(▲16%)	(4)
(海外)	(909)	(1,083)	(1,992)	(1,464)	(1,474)	(2,938)	(946)	^(31%) (48%)	(1)
情報通信システム	61	96	157	51	84	135	▲22	▲14%	-
電子デバイス	56	80	136	81	84	165	29	21%	5
情報通信・電子デバイス部門	117	176	10% 293	132	168	8% 300	7	3%	5
その他	12	12	1% 24	13	13	1% 26	2	7%	-
合計	1,344	1,497	100% 2,841	1,830	1,880	100% 3,710	869	19% 31%	10
国内	428	403	29% 831	352	391	20% 743	▲88	▲11%	8
海外	916	1,094	71% 2,010	1,478	1,489	80% 2,967	957	31% 48%	2

(注1) 売上高添字は売上高構成比 (注2) 増減率添字は現地通貨ベース

1. 2022年度の業績

空調機地域別売上高



(単位:億円)

	2021年度(実績)			2022年度(実績)			前年度比			3月公表比 通期
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	増減率	現地通貨 ベース	
日本	306	226	532	221	225	446	▲86	▲16%	▲16%	4
米州	198	224	422	382	293	675	253	60%	34%	9
欧州	289	403	692	392	509	901	209	30%	19%	2
中東・アフリカ	114	81	195	259	194	453	258	132%	100%	▲9
オセアニア	126	170	296	150	202	352	56	19%	8%	1
アジア	101	136	237	182	181	363	126	53%	37%	▲4
中華圏	81	69	150	99	95	194	44	30%	16%	2
計	1,215	1,309	2,524	1,685	1,699	3,384	860	34%	21%	5
(うち、海外計)	(909)	(1,083)	(1,992)	(1,464)	(1,474)	(2,938)	(946)	(48%)	(31%)	(1)

(注)売上高は外部顧客に対する売上高

1. 2022年度の業績



セグメント情報、研究開発費、設備投資、減価償却費

(単位: 億円)

	2021年度(実績)			2022年度(実績)			前年度比		3月公表比 通期	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	増減率		
空調機	売上高	1,215	1,309	2,524	1,685	1,699	3,384	860	21% 34%	5
	営業利益	42	10	52	15	105	120	68	132%	-
	(営業利益率)	(3.4%)	(0.8%)	(2.0%)	(0.9%)	(6.1%)	(3.5%)	(1.5%)		(▲0.1%)
情報通信・ 電子デバイス	売上高	117	176	293	132	168	300	7	3%	5
	営業利益	4	17	21	3	15	18	▲3	▲17%	1
	(営業利益率)	(3.8%)	(9.8%)	(7.4%)	(2.2%)	(9.1%)	(6.0%)	(▲1.4%)		(0.2%)
その他	売上高	12	12	24	13	13	26	2	7%	-
	営業利益	5	6	11	7	6	13	2	20%	-
	(営業利益率)	(44.6%)	(46.5%)	(45.6%)	(53.6%)	(48.0%)	(50.8%)	(5.2%)		(0.8%)
合計	売上高	1,344	1,497	2,841	1,830	1,880	3,710	869	19% 31%	10
	営業利益	51	33	84	25	126	151	67	79%	1
	(営業利益率)	(3.8%)	(2.2%)	(3.0%)	(1.4%)	(6.7%)	(4.1%)	(1.1%)		(-%)

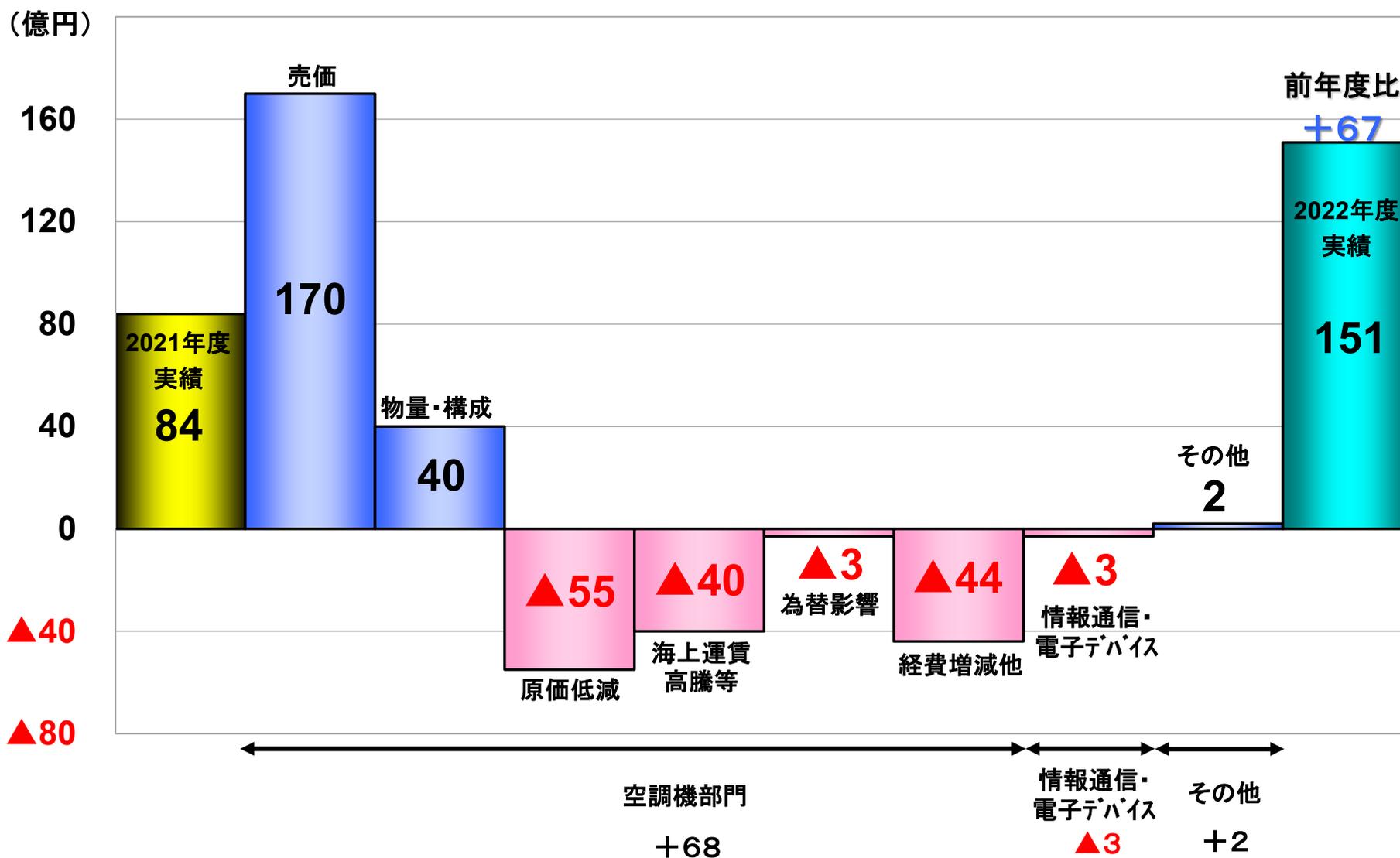
(注1) 売上高は外部顧客に対する売上高 (注2) 増減率添字は現地通貨ベース

研究開発費	5.3%	71	5.0%	75	5.1%	146	4.2%	77	4.2%	80	4.2%	157	▲0.9%	11	8%	-%	-
設備投資		37		45		82		41		41		82		-	-%		▲10
減価償却費		33		35		68		37		39		76		8	11%		▲1

(注3) 研究開発費添字は売上高比率

1. 2022年度の業績

営業利益増減要因[2022年度](前年度比)



連結貸借対照表

(単位:億円)

	2021年度末		2022年度末		増減
	実績	構成比	実績	構成比	
流動資産	1,859	69%	2,160	72%	301
（現金及び預金）	(142)		(174)		(32)
（受取手形及び売掛金）	(832)		(1,071)		(239)
（棚卸資産）	(730)		(728)		(▲2)
（その他）	(155)		(187)		(32)
固定資産	827	31%	824	28%	▲3
資産合計	2,686	100%	2,984	100%	298
流動負債	1,161	43%	1,392	47%	231
（支払手形及び買掛金）	(581)		(538)		(▲43)
（短期借入金）	(85)		(327)		(242)
（その他）	(495)		(527)		(32)
固定負債	211	8%	196	6%	▲15
負債合計	1,372	51%	1,588	53%	216
株主資本	1,178	44%	1,231	41%	53
その他の包括利益累計額	83	3%	102	4%	19
非支配株主持分	53	2%	63	2%	10
純資産合計	1,314	49%	1,396	47%	82
負債純資産合計	2,686	100%	2,984	100%	298

主な業績・財務データ

(単位:億円)

	2021年度 実績	2022年度 実績	前年度比
営業キャッシュ・フロー	▲149	▲80	69
投資キャッシュ・フロー	▲79	▲84	▲5
フリー・キャッシュ・フロー	▲228	▲164	64

ROE	3.0%	6.7%	3.7%
自己資本比率	47.0%	44.7%	▲2.3%

棚卸資産残高	730	728	▲2
棚卸資産回転日数	70.6日	73.5日	2.9日
CCC※	99.3日	108.8日	9.5日
ネットD/Eレシオ	▲0.04倍	0.12倍	0.16倍

※ CCC(キャッシュ・コンバージョン・サイクル): 売上債権回転日数+棚卸資産回転日数-買掛債務回転日数

2. 連結業績見通し



連結損益

(注1)増減率添字は現地通貨ベース (単位:億円)

	2022年度(実績)			2023年度(計画)			前年度比	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	増減率
売上高	1,830	1,880	3,710	1,750	2,200	3,950	240	8% 7%
営業利益 (営業利益率)	25 (1.4%)	126 (6.7%)	151 (4.1%)	50 (2.9%)	160 (7.3%)	210 (5.3%)	59 (1.2%)	39%
経常利益 (経常利益率)	78 (4.3%)	96 (5.1%)	174 (4.7%)	50 (2.9%)	160 (7.3%)	210 (5.3%)	36 (0.6%)	21%
特別損益	▲12	▲18	▲30	-	-	-	30	-%
当期純利益※ (当期純利益率※)	50 (2.7%)	37 (2.0%)	87 (2.3%)	35 (2.0%)	95 (4.3%)	130 (3.3%)	43 (1.0%)	50%

※親会社株主に帰属する当期純利益

1株当たり配当額(円)	17円	17円	40.9% 34円	18円	18円	29.0% 36円	2円
-------------	-----	-----	-----------	-----	-----	-----------	----

(注2)1株当たり配当額添字は配当性向

素材価格(平均価格)

銅(USD/t)	9,671	9,047	9,361	8,400	8,400	8,400	▲961
アルミ(USD/t)	2,890	2,435	2,672	3,000	3,000	3,000	328
為替レート(平均レート)							
円/1USD	135	137	136	135	135	135	▲1
円/1EUR	139	143	141	140	140	140	▲1
パーツ/1USD	35.2	34.9	35.1	34.0	34.0	34.0	▲1.1
元/1USD	6.74	6.99	6.86	6.75	6.75	6.75	▲0.11

セグメント・地域別の分析等

()内%は前年度比

空調機	<p><年間売上高> 増収 ↗ (3,600億円、+216億円、現地通貨ベースの前年度比+8%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外向け空調機は、2022年度の出荷水準が高かった中東向けの反動減などにより上期は減収となるものの、通期では北米、オセアニア、インドを中心とした販売増により増収 国内向け空調機(上海市都市封鎖の影響で2022年度は減収)の販売回復を見込む ・北米:寒冷地仕様のヒートポンプエアコンや省エネモデルの拡充、VRFの拡販により、売上増 ・欧州:業務提携先であるAtlantic社との提携強化や共同開発を進め、売上増 ・オセアニア:ダクト・VRFの拡販およびソリューションビジネスの拡大を進め、売上増 ・インド:現地生産拡大や量販店・専門店ルートでの拡販、冷専VRFの投入およびコマーシャルビジネスの拡大を進め、売上増
	<p><営業利益> 増益 ↗ (217億円、+97億円、+82%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産地国通貨高や事業強化に向けた費用増といったマイナス要因はありますが販売拡大による増収効果に加え、全社的なコストダウンの推進のほか海上運賃および素材価格の下落や上期の売価改善効果により増益
情報通信・電子デバイス	<p><売上高> 増収 ↗ (340億円、+40億円、+14%)</p> <p>【情報通信】 増収 ↗: 公共システムの商談案件数が増加傾向にあり、増収</p> <p>【電子デバイス】 増収 ↗: パワーモジュール事業の拡大を図り、増収</p>
	<p><営業利益> 増益 ↗ (33億円、+15億円、+83%)</p>

セグメント別売上高

(単位:億円)

	2022年度(実績)			2023年度(計画)			前年度比	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	増減率
空調機部門	1,685	1,699	91% 3,384	1,600	2,000	91% 3,600	216	8% 6%
(国内)	(221)	(225)	(446)	(290)	(230)	(520)	(74)	(17%)
(海外)	(1,464)	(1,474)	(2,938)	(1,310)	(1,770)	(3,080)	(142)	(7%) (5%)
情報通信システム	51	84	135	65	110	175	40	29%
電子デバイス	81	84	165	80	85	165	-	1%
情報通信・電子デバイス部門	132	168	8% 300	145	195	8% 340	40	14%
その他	13	13	1% 26	5	5	1% 10	▲16	▲62%
合計	1,830	1,880	100% 3,710	1,750	2,200	100% 3,950	240	8% 7%
国内	352	391	20% 743	430	420	22% 850	107	14%
海外	1,478	1,489	80% 2,967	1,320	1,780	78% 3,100	133	6% 5%

(注1)売上高添字は売上高構成比 (注2)増減率添字は現地通貨ベース

2. 連結業績見通し



空調機地域別売上高

(単位:億円)

	2022年度(実績)			2023年度(計画)			前年度比		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	増減率	現地通貨ベース
日本	221	225	446	290	230	520	74	17%	17%
米州	382	293	675	313	460	773	98	15%	16%
欧州	392	509	901	389	557	946	45	5%	6%
中東・アフリカ	259	194	453	119	196	315	▲138	▲30%	▲30%
オセアニア	150	202	352	186	233	419	67	19%	24%
アジア	182	181	363	209	220	429	66	18%	25%
中華圏	99	95	194	94	104	198	4	2%	1%
計	1,685	1,699	3,384	1,600	2,000	3,600	216	6%	8%
(うち、海外計)	(1,464)	(1,474)	(2,938)	(1,310)	(1,770)	(3,080)	(142)	(5%)	(7%)

<ご参考>年度推移

	2019年度 (実績)		2020年度 (実績)		2021年度 (実績)		2022年度 (実績)		2023年度 (計画)	
日本	25%	573	27%	621	21%	532	13%	446	14%	520
米州	16%	365	15%	356	17%	422	20%	675	21%	773
欧州	27%	621	24%	556	27%	692	27%	901	26%	946
中東・アフリカ	9%	201	8%	179	8%	195	13%	453	9%	315
オセアニア	12%	290	13%	312	12%	296	10%	352	12%	419
アジア	4%	96	6%	147	9%	237	11%	363	12%	429
中華圏	7%	155	7%	161	6%	150	6%	194	6%	198
計	100%	2,301	100%	2,332	100%	2,524	100%	3,384	100%	3,600
(うち、海外計)	(75%)	(1,728)	(73%)	(1,711)	(79%)	(1,992)	(87%)	(2,938)	(86%)	(3,080)

(注1)売上高は外部顧客に対する売上高 (注2)添字は売上高構成比

2. 連結業績見通し



セグメント情報、研究開発費、設備投資、減価償却費

(単位:億円)

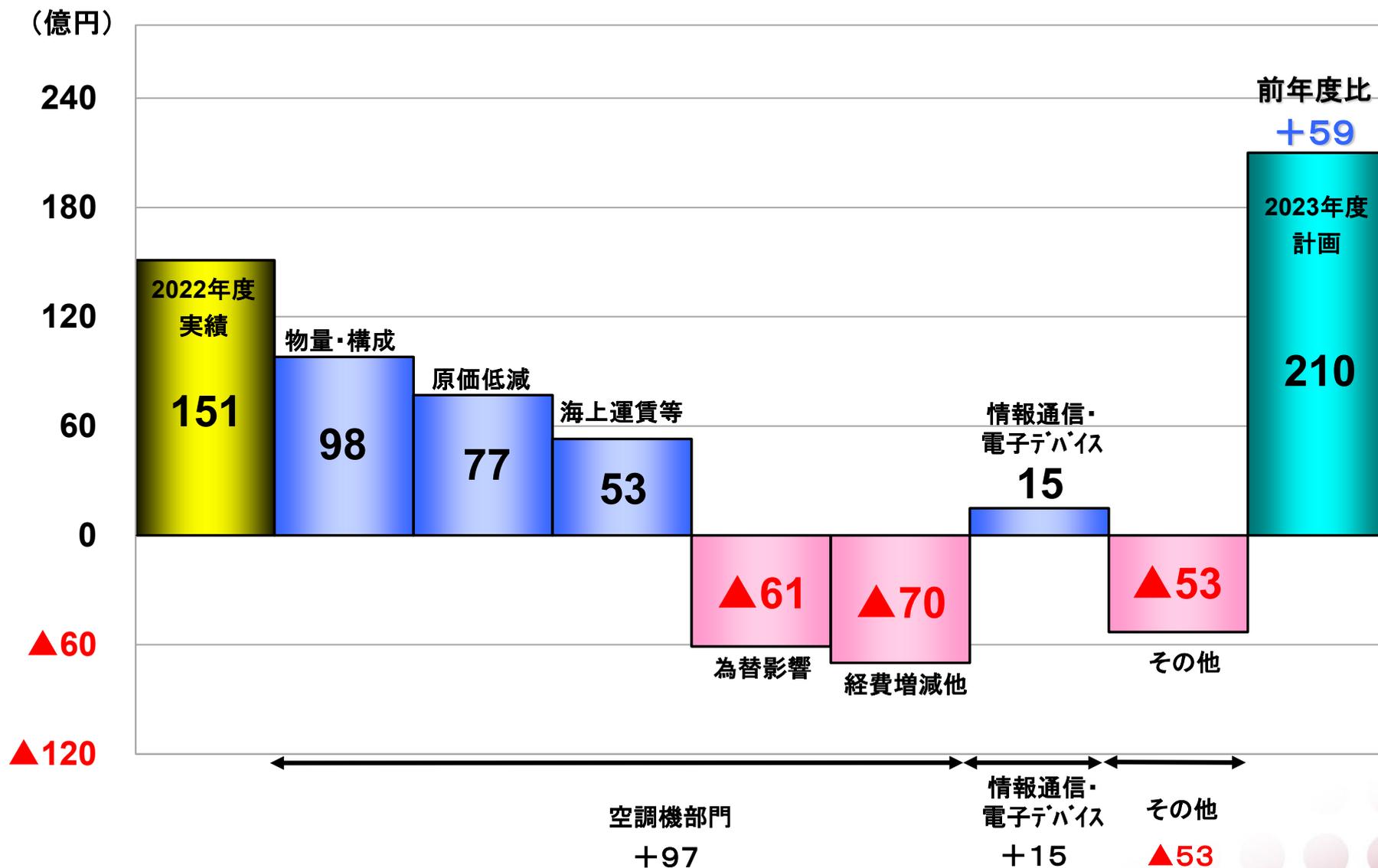
		2022年度(実績)			2023年度(計画)			前年度比	
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	増減率
空調機	売上高	1,685	1,699	3,384	1,600	2,000	3,600	216	8% 6%
	営業利益	15	105	120	59	158	217	97	82%
	(営業利益率)	(0.9%)	(6.1%)	(3.5%)	(3.7%)	(7.9%)	(6.0%)	(2.5%)	
情報通信・ 電子デバイス	売上高	132	168	300	145	195	340	40	14%
	営業利益	3	15	18	4	29	33	15	83%
	(営業利益率)	(2.2%)	(9.1%)	(6.0%)	(2.8%)	(14.9%)	(9.7%)	(3.7%)	
その他	売上高	13	13	26	5	5	10	▲16	▲62%
	営業利益	7	6	13	▲13	▲27	▲40	▲53	-%
	(営業利益率)	(53.6%)	(48.0%)	(50.8%)	(▲260.0%)	(▲540.0%)	(▲400.0%)	(▲450.8%)	
合計	売上高	1,830	1,880	3,710	1,750	2,200	3,950	240	8% 7%
	営業利益	25	126	151	50	160	210	59	39%
	(営業利益率)	(1.4%)	(6.7%)	(4.1%)	(2.9%)	(7.3%)	(5.3%)	(1.2%)	

(注1)売上高は外部顧客に対する売上高 (注2)増減率添字は現地通貨ベース

研究開発費	4.2%	77	4.2%	80	4.2%	157	5.1%	90	4.1%	90	4.6%	180	0.4%	23	15%
設備投資		41		41		82		85		95		180		98	119%
減価償却費		37		39		76		42		48		90		14	19%

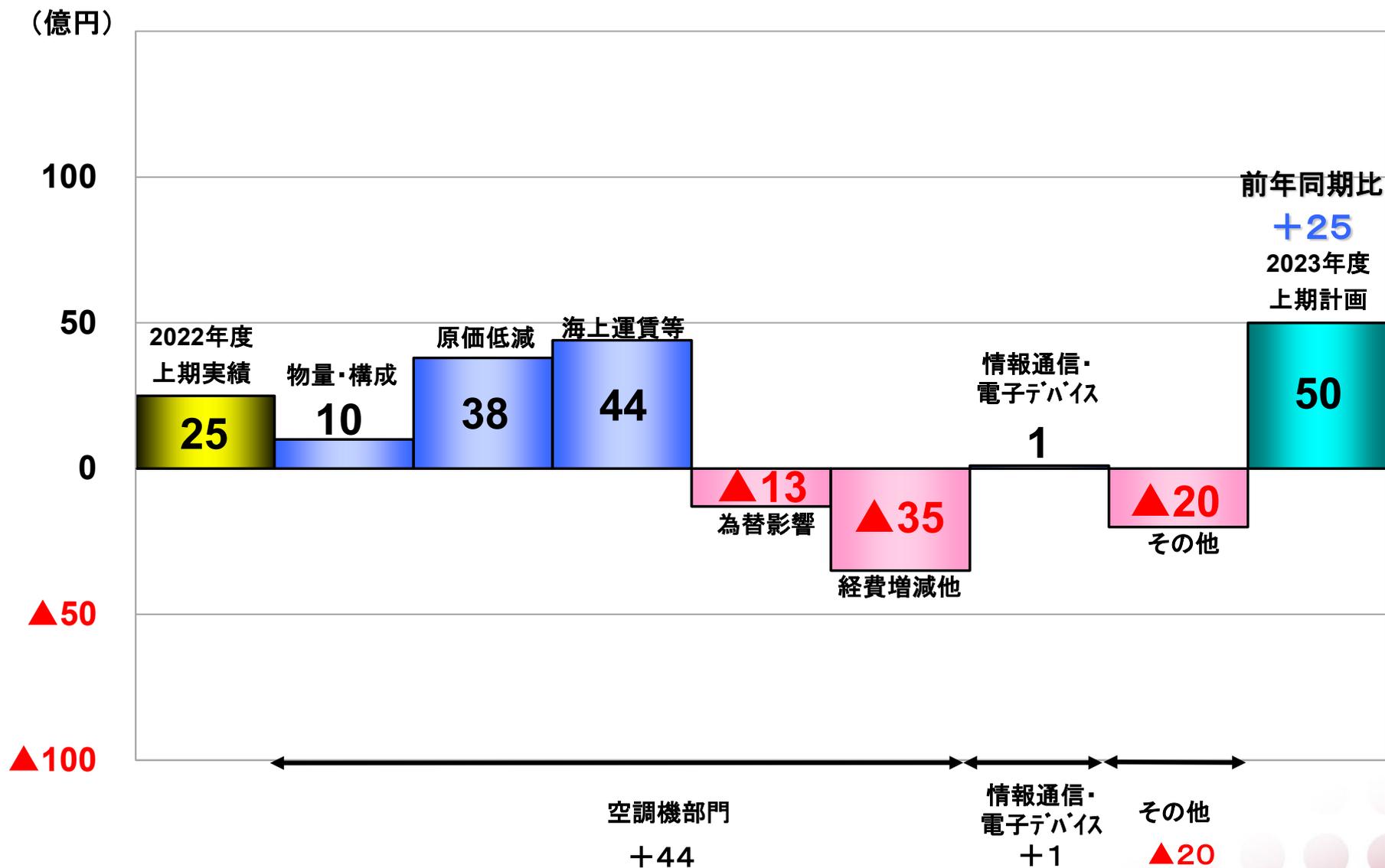
(注3)研究開発費添字は売上高比率

営業利益増減要因[2023年度](前年度比)



2. 連結業績見通し

営業利益増減要因[2023年度上期](前年同期比)



セグメント別売上高(四半期推移)

(単位:億円)

	2021年度(実績)					2022年度(実績)				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
空調機部門	690	525	560	749	2,524	769	916	663	1,036	3,384
(国内)	(160)	(146)	(81)	(145)	(532)	(47)	(174)	(91)	(134)	(446)
(海外)	(530)	(379)	(479)	(604)	(1,992)	(722)	(742)	(572)	(902)	(2,938)
情報通信システム	26	35	34	62	157	21	30	28	56	135
電子デバイス	25	31	36	44	136	32	49	40	44	165
情報通信・電子デバイス部門	51	66	70	106	293	53	79	68	100	300
その他	6	6	7	5	24	7	6	7	6	26
合計	747	597	637	860	2,841	829	1,001	738	1,142	3,710
国内	215	213	153	250	831	105	247	155	236	743
海外	532	384	484	610	2,010	724	754	583	906	2,967

連結損益計算書(四半期推移)

(単位:億円)

	2021年度(実績)					2022年度(実績)				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
売上高	747	597	637	860	2,841	829	1,001	738	1,142	3,710
営業利益 (営業利益率)	55 (7.3%)	▲4 (▲0.6%)	1 (0.1%)	32 (3.8%)	84 (3.0%)	16 (1.9%)	9 (0.9%)	12 (1.6%)	114 (10.0%)	151 (4.1%)
経常利益 (経常利益率)	58 (7.7%)	▲4 (▲0.6%)	3 (0.4%)	57 (6.6%)	114 (4.0%)	58 (7.0%)	20 (2.0%)	▲33 (▲4.4%)	129 (11.3%)	174 (4.7%)
当期純利益※ (当期純利益率※)	37 (4.9%)	▲5 (▲0.8%)	▲1 (▲0.2%)	6 (0.8%)	37 (1.3%)	33 (4.0%)	17 (1.7%)	▲28 (▲3.7%)	65 (5.7%)	87 (2.3%)

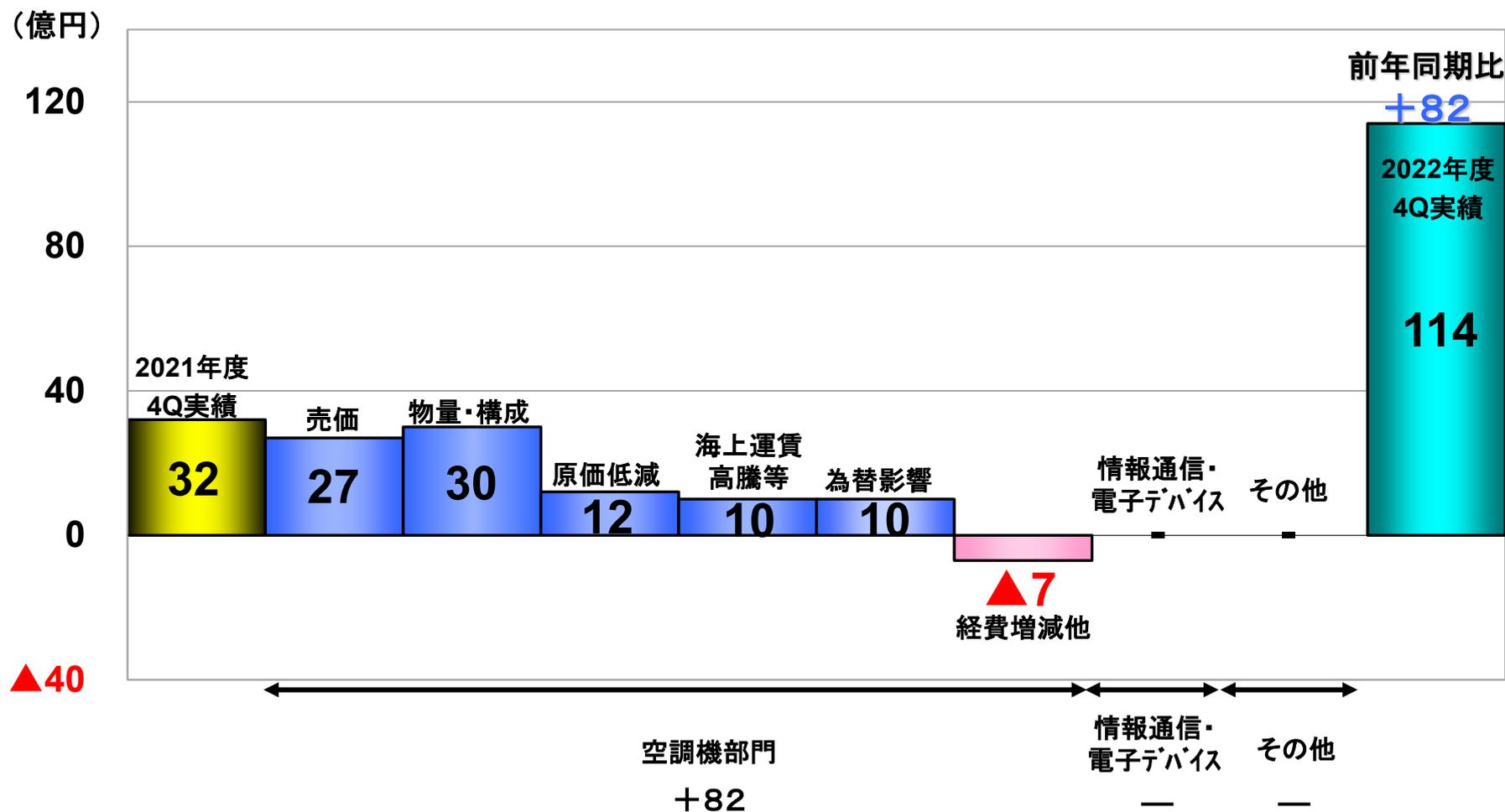
※親会社株主に帰属する当期純利益

<補足資料>空調機地域別売上高(四半期推移)

	2021年度(実績)					2022年度(実績)				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
日本	160	146	81	145	532	47	174	91	134	446
米州	124	74	102	122	422	220	162	116	177	675
欧州	168	121	190	213	692	134	258	206	303	901
中東・アフリカ	69	45	34	47	195	136	123	52	142	453
オセアニア	69	57	76	94	296	72	78	93	109	352
アジア	50	51	45	91	237	110	72	67	114	363
中華圏	50	31	32	37	150	50	49	38	57	194
計 (うち、海外計)	690 (530)	525 (379)	560 (479)	749 (604)	2,524 (1,992)	769 (722)	916 (742)	663 (572)	1,036 (902)	3,384 (2,938)

(注)売上高は外部顧客に対する売上高

営業利益増減要因[第4四半期(3ヵ月)](前年同期比)





FUJITSU

富士通ゼネラル

- 共に未来を生きる -